

# 新風

発行 神石高原町議会議員

## 木野山孝志 後援会

令和6年11月15日 NO.72 (最終号)

発行責任者：橋迫芳隆



神石高原町父木野2953-1

ホームページ <http://www.7a.biglobe.ne.jp/~t-kinoyama/>

# 9月定例会

## 令和5年度決算

### 自主財源のウエイト高まる

### 161億186万円の歳出決算

9月定例会は、4日から25日まで開かれました。令和5年度の決算数値は、表のとおりです。

**歳出総額**は、161億186万円です。

85、8万円で昨年度の決算と比べて、5億9636、8万円(▲3、6%)の減となりました。

一般会計(▲1、5%)特別会計(▲8、2%)病院事業会計(▲16、8%)減となっています。

全体としては、災害復旧工事の終了や簡易水道事業が広域となった事が減の大きな要因です。

**経常収支比率**が81、2%(+2、9%)、**実質公債費比率**が6、2%(+0、2%)となるなど少し気に

懸ります。

**地方債(借金)**の令和5年度末現在高は、約122億円(合併時は220億円)で昨年度より5億円の増となりました。

要因は庁舎・病院建設や災害復旧の関係によりますが、今後増加が見込まれます。

可能な限り有利な町債の発行を心がけ、健全な財政運用を行うことが必要です。

**基金残高(定期預金)**の総額は104億6千万円余りと昨年より7億3千万円程度減少しています。財政調整基金残高は5億4千万円で1億円の減。

**依存財源のウエイト**が68、6%(▲3、7%)となり自主財源が2億1406万円増えています。(※表参照)

区分	H20年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
基準財政需要額	53億4411	55億7026	58億1746	61億2080	60億8335	60億3797
標準財政規模	69億4615	60億5555	62億4628	65億9148	63億9419	63億3625
財政力指数	0.240	0.208	0.209	0.205	0.201	0.202
経常収支比率	92.1%	82.2%	77.4%	73.4%	78.3%	81.2%
公債費負担比率	20.5%	16.7%	14.9%	14.4%	15.9%	15.0%
実質公債費比率	21.9%	6.3%	5.7%	5.6%	6.0%	6.2%
地方債現在高	157億6361	122億4572	124億3338	126億2605	121億4517	121億9569
基金残高	32億2380	102億4579	106億1014	108億1693	111億9461	104億6142

### 一般会計

**歳入合計**は、前年度対比では、1億130万円の減(▲0、8%)となりました。

**地方交付税**は普通交付税が47億6574万円、特別交付税は1723万円減で4億3728万円となっています。

**歳出**では、**義務的経費の人員費**が2753万程度の増、**公債費(借金返済額)**

### 地方交付税

1億4233万円減。**投資的経費**は1426%増、22億の建設事業の内単独事業は16億。

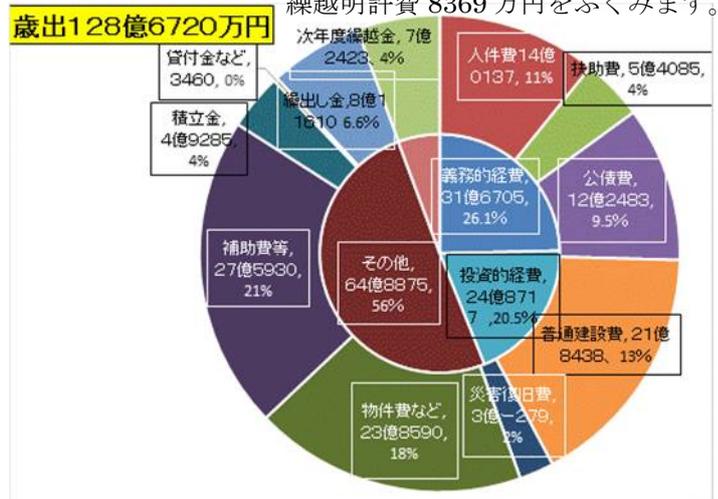
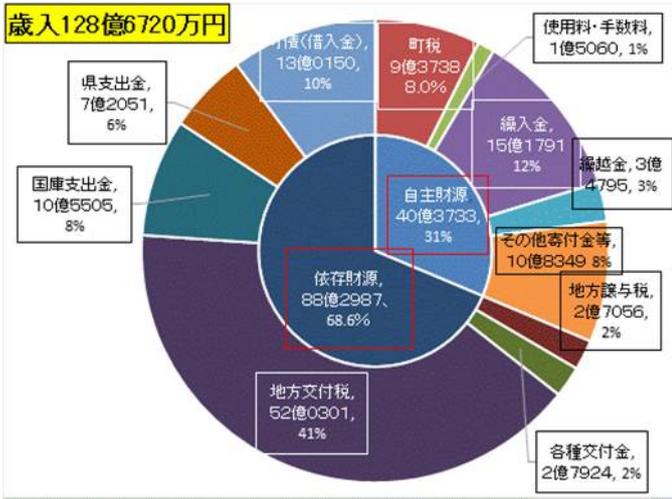
**その他経費**は積立金(▲1億8175千円)、物件費(1億増)補助費(▲1億2850万)トータル若干の減。

単位:万円

会計名	令和5年度会計別収支表			翌年度繰越財源	差引残額
	予算現額	歳入決算額	歳出決算額		
一般会計	133億1613	128億6720	121億4297	8369	6億4054
国民健康保険	10億6829	10億2982	9億6211		6771
後期高齢者医療	3億4951	3億4981	3億4835		146
介護保険	19億3934	19億6053	18億8265		7787
簡易水道事業					
飲料水供給施設事業	4858	4566	4036		530
農業集落排水事業	2億3779	2億3784	2億1033		2751
総合開発事業	516	510	510		
分収育林事業					
計	36億4866	36億2875	34億4889		1億7986
病院事業会計	5億6457	5億1000	5億1000		0
合計	175億2936	170億0594	161億0186	8369	8億2040

## 令和5年度一般会計歳入歳出表

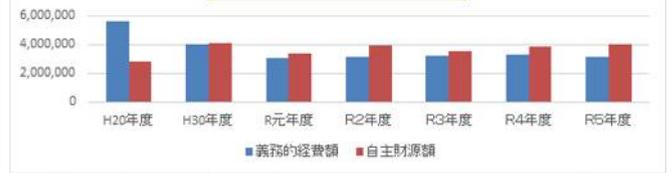
\* 次年度繰越金 7 億 2426 万円には、繰越明許費 8369 万円をふくみます。



地方債・基金残高



自主財源・義務的経費比率



# なにがどうなる

条例改正など

### <工事請負契約の締結>

○油木スポーツ広場サッカー場建設工事  
金額 3億4980万円  
請負者 村上建設株式会社  
納期 ~R7.3.31

○油木山村開発センター改修工事  
金額 6982万8千円  
請負者 有限会社 井上組  
納期 ~R7.3.21

### <工事請負契約の変更>

○町役場神石支所改修工事  
金額 1億916万4440円←1億484万3200円  
請負者 栗根建設株式会社  
納期 ~R6.9.30←R6.8.31

### <条例の廃止>

○町立中学校寄宿舎設置条例の廃止  
\* 神石高原中学校高原寮の運営を終了する。

### ○人権擁護委員の候補者の推薦

氏名	住所	任期	新再
まつおか すみお 松岡 澄夫	油木 甲 7626-3	法務大臣依嘱日 から3年	再任
たきがわ ひろし 瀧川 浩	福永 甲 2352	同上	再任
こめやま ふうみこ 米山 文子	草木 甲 844	同上	再任
ただ ゆきお 多田 幸夫	桑木 278	同上	新任

### <町民活動拠点施設設置管理条例の制定>

○効率的な行政サービスの提供と政策間連携を図るとともに、多世代・多目的の町民が集い交流する機会をを広げ、関係人口を含む町民による新たな挑戦や地域課題の解決を支援する取組を推進するため、地方葬制の「小さな拠点づくり」に資する公共機能その他の必要な機能を総合的に備えた「町民活動拠点施設」を設置する。

名称	位置
町神石地区町民活動拠点施設	高光 2559 番地
町豊松地区町民活動拠点施設	下豊松 741 番地

\* 神石支所及び豊松支所内に置かれます

長い間の支援ありがとうございます。  
 令和6年12月2日をもちまして、20年間の議員活動を引退させていただきます。  
 長期間の回りの指導・応援・支援を賜り誠に御座います。  
 引退後は、形を変えて地域の皆様方にご恩返しが出来ればと思っております。今後とも何かとお願ひ致します。

衆議院議員選挙の為、後援会報の発行が遅くなり申し訳ありません。今言が最終となります。毎月9月は決算認定が主な議題となりますので記事は例年のおおむねです。国の在り方を左右するのは「教育」です。最後の一般質問は、いつもの様に全国学力状況調査について問いました。(全文はEメールアップします)

トランプ氏の圧倒的な勝利は、「D.S.J」の戦いの始まりです。日本の対応は、自民党は保守層が離れ過半数を割りました。日本再生は？不安です。今年皇紀2684年。三千年の歴史と文化を引き継ぐ我が日本偉大なり。負けるな日本。

# 9月補正

## 令和5年度分政策医療交付金 清算返還金 1,392.7万円

令和4年度分の政策医療交付金は、1億9107.3万円となり9月補正で1,392.7万円が返還され、保健医療福祉支援基金に積み立てられました。

## 町道維持補修経費 2,000万円

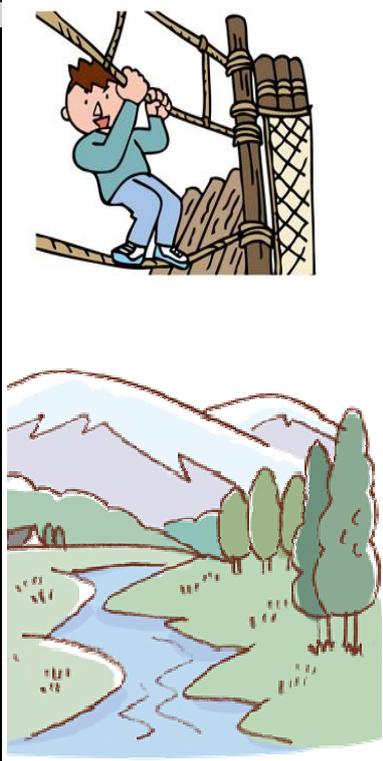
★調査設計委託料 2,000万円

令和8年8勝ち開催予定の日本スカウトジャンボリーに向け、道路改良を行う。

(町道；郷仙養原牛の首線)

令和6年度予算会計別総括表				
(単位:万円(四捨五入))				
会計名	7月補正後予算	9月補正	9月補正後予算	摘要
一般会計	123億4308	3億0082	126億4389	
特別会計				
国民健康保険	12億4632	30	12億4662	補助交付(葬祭費)30
後期高齢者医療	4億0,213	347	4億0560	広域連合負担金347
介護保険	19億0,215	88	19億0303	
内訳				
保険事業勘定	18億8,315	88	18億8403	機器借上33、車両借上60
介護サービス事業勘定	1,900		1900	
飲料水供設事業	3,791	200	3991	施設維持200
分収育林事業	10		10	
総合開発事				
特別会計計	35億8,862	665	35億9527	
病院事業会計	5億3,213	163	5億3376	
内訳				
資本的支出	7,125		7125	
収益的支出	4億6,088	163	4億6251	減価償却費163
集落排水事業会計	3億1,138	173	3億1311	
内訳				
資本的支出	1億0,149		1億0149	
収益的支出	2億0,989	173	2億1162	職路委託料165 認納還付5
合計	164億6382	3億1083	167億7466	

令和6年9月一般会計補正予算			
(単位:万円)四捨五入			
費目	補正予算	補正後予算	主な内容
議会費	10	8369	職員人件費
総務費	4982	29億0668	かがやきネット600、旧坂瀬川公民館・老人H解体等2420、学校法人支援1000、コミュニティ管理309交通安全100、農林業調査114、選挙56
民生費	1436	21億1996	生活者自立83、高齢者福祉170、後期高齢者会計347、児童福祉費国庫返還347、児童手当83、母子生活支援105、
衛生費	▲1056	14億8236	医療従事者奨学金返還▲120、動物愛護30、病院事業会計補助▲1229、
農林水産費	▲2154	11億6540	百彩館改修628、神石肥育センター269、畜産振興75、地籍調査▲3358
商工費	562	2億0379	企業誘致上下水道整備(小島)240、スコラ高原ハーブ館322
土木費	9556	9億7776	町道維持5130、道路維持277、単独町費町道整備2543、国県道移譲事業▲330、河川維持577、公営住宅1343
消防費	184	4億5829	全国消防大会応援旅費123、方面隊経費31、豪雨災害対策30
教育費	547	12億8877	小学校プール50、中学校校舎74、中学校寄宿舎231、社会教育施設管理79、町立体育館111
災害復旧費	1億2121	1億3625	現年発生農地災害復旧5898、現年発生道路橋梁5767、過年度発生道路橋梁456
公債費	0	12億8410	
諸支出金	3894	4億9684	保健医療福祉基金積立1393、かがやきネット管理運営基金77、医療従事者確保基金27、公共施設総合管理基金1007、森林経営管理推進基金1390
予備費		4000	
合計	3億0082	126億4389	(主な歳入)国庫支出金2341、県支出金1812、財産収入4652、寄付金1010、繰入金1901、諸収入153、町債6150



## 学力学習調査で判明した課題と対応

文部科学省は、7月29日、小学6年と中学3年の全員対象で本年4月に実施した2024年度「全国学力・学習状況調査(全国学力テスト)」の結果を公表した。

- ①教科による調査結果
- ②本町の状況・判明した課題に対する今後の対応策について、伺う。

にし、学習指導の充実を図りたい。

**Q** コロナ対応で教育体制の変更等による影響は、家庭学習が増え本町特有の対面授業は出来たのか。

**A** 教育長 全員前を向いての一斉授業が主となったので協働的な学びを推進することが難しかった。

現在は、グループ全体で学習することが可能となり、「対話的学び」というものを今後も積極的に行いたい。

**Q** 国や県は結果公表と対策を公表しているが本町の対応は。

**A** 教育長 各学校ともホームページや学校便りで公表している。対策としては、研修の充実や指導・助言を積極的に行い、授業改善をさらに進めたい。

**Q** 一部公表が出来ていないが今後の対応は。

**A** 教育長 各学校の判断で色々な方法で周知している。

**教育は一丁目一番地 授業改善に取り組む**

**Q** 全国学力テストは、日本の将来を担う子供たちに求められる基礎学力とそれが基になる応用力、すなわち確かな学力の取得について調査し、そして成果と課題を分析し改善を図ることを目的に行われる。

神石高原町で学んだ子供たちが社会人として厳しい社会を生き抜くために必要な確かな学力をしっかりと育成し、社会に送り出すことが我々に課せられた責任である。

教育環境と教育体制、そして確固たる指導力が問われている。教育「は国造り」の上で、T0

0年の大計」であります。

わが町には古代から今有る今日まで独特の歴史と伝統、文化が息づき受け継いだものがあります。それをしっかりと生かしながら、もう一度教育の本質に立ち返り、「大づくり」に町の将来を託したら如何か。

**A** 町長

教育は一丁目一番地という形で、油木高校支援を含め予算を注いでいる。

色々しっかりと活用しコミットして行きたい。

**A** 教育長

子供たちの力をつけるための授業改善が必要。

先生方一人ひとりが力を付けていただく事が子供の学力取得に繋がる。

- ①質の高い問いの設定力
  - ②単元を構成する力
  - ③ファシリテートする力
  - ④デジタル機器の活用力
- という4つの視点を各学校において重点的に生かし、事業改善に取り組む。

県平均を小学校は下回った。中学校では数学が下回った。

**A** 教育長 平均正答率は、小学校、国語65%、算数62%。中学校、国語58%、数学46%。県平均と比較すると、小学校国語▲4%、算数▲2%。中学校国語▲11%、数学▲6%。

確かな学力の定着・向上を図ることは十分でなかった。課題の把握や対応策を明確

小学校					中学校						
		国語		算数		国語			数学		
	全 国	67.7		全 国	63.4		全 国	58.1	全 国	52.5	
	広島県	69		広島県	64		広島県	58	広島県	52	
1	大崎上島町	79	1	海田町	71	1	大崎上島町	68	1	坂町	69
2	海田町	77	2	大崎上島町	70	2	海田町	65	2	大崎上島町	62
3	熊野町	74	3	竹原市	68	2	坂町	65	3	海田町	59
14	安芸高田市	69	12	三次市	63	11	神石高原町	58	14	呉市	51
14	三次市	69	16	神石高原町	62	17	広島市	57	17	三原市	49
20	福山市	67	20	江田島市	60	17	世羅町	57	20	神石高原町	46
22	神石高原町	65	20	庄原市	60	22	江田島市	54	22	江田島市	44